



I 第28週の発生動向 (2022/7/11~7/17)

1. 警報・注意報は発令されていません。

II 第28週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ															-1
小児科	RSウイルス感染症															0
	咽頭結膜熱			2	0.22	2	0.20					1	0.25	5	0.12	-2
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			1	0.11	2	0.20							3	0.07	-23
	感染性胃腸炎	10	1.25	24	2.67	17	1.70	32	6.40	5	0.83	3	0.75	91	2.17	-2
	水痘	1	0.13					2	0.40					3	0.07	0
	手足口病	2	0.25	14	1.56			2	0.40	2	0.33			20	0.48	1
	伝染性紅斑															0
	突発性発しん	8	1.00	2	0.22	8	0.80	2	0.40	1	0.17			21	0.50	8
	ヘルパンギーナ			3	0.33	5	0.50					5	0.83	13	0.31	7
	流行性耳下腺炎															-3
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎									1	0.50			1	0.09	0
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎															0
	無菌性髄膜炎			1	1.00									1	0.17	1

■ は警報、■ は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓



E型肝炎は、E型肝炎ウイルスの感染によって引き起こされる急性肝炎です。主な感染経路は経口感染で、E型肝炎ウイルスに汚染された食物、水などの摂取により感染します。E型肝炎ウイルスに感染し発症すると、発熱、悪心、腹痛、黄疸などが現れますが、**妊婦や高齢者では、劇症化や重症化しやすい**ので注意が必要です。

青森県の過去10年間の患者報告数では、2017年の8人が最多で、それ以降は1~2人となっていますが、全国では、2018年以降、400人以上の報告が続いています(図)。

感染予防のため、豚やシカ・イノシシなどの野生動物の肉や内臓は、生で食べるのは危険です。**中心部までしっかりと加熱調理**しましょう。

○詳しい情報はこちらをご覧ください

☞ [E型肝炎とは\(国立感染症研究所 HP\)](#)

E型肝炎

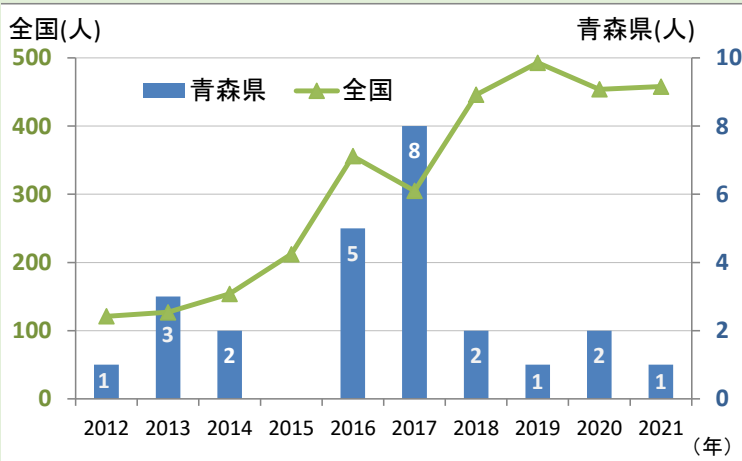


図: 青森県と全国におけるE型肝炎患者報告数推移 (2012~2021年)

E型肝炎とは 🔍



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類感染症）：弘前1人 (2022年計：87人)
- ・レジオネラ症(四類感染症)：青森市2人 (2022年計：3人)
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）：青森市1人、弘前1人 (2022年計：10人)

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2022年第25週～第28週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
25	腸管出血性大腸菌 感染症1人	劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人			梅毒2人	
26	つつが虫病1人	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人 劇症型溶血性レン サ球菌感染症2人				百日咳1人
27	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人		腸管出血性大腸菌 感染症1人		梅毒1人	
28	レジオネラ症2人 劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人	劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人				

- ・第27週に青森市保健所管内でカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人の届出がありましたので、追加しました。

Ⅵ 結核(二類感染症)（2022年第25週～第28週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
25			4	1		
26	1	2	1	1	1	1
27					1	
28		1				

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2022年第1週～第27週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокス症	オウム病	回歸熱
累積報告数	7568	12	1035	9	3	232	44	14	4	7

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽
累積報告数	69	4	95	19	135	1	1	10	3	1

分類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
累積報告数	910	3	264	111	833	12	154	6	94	386

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症
累積報告数	464	19	92	4	663	169	5883	76	43	82

分類	五類	五類	五類	五類
疾病名	百日咳	風しん	麻疹	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	276	4	1	4

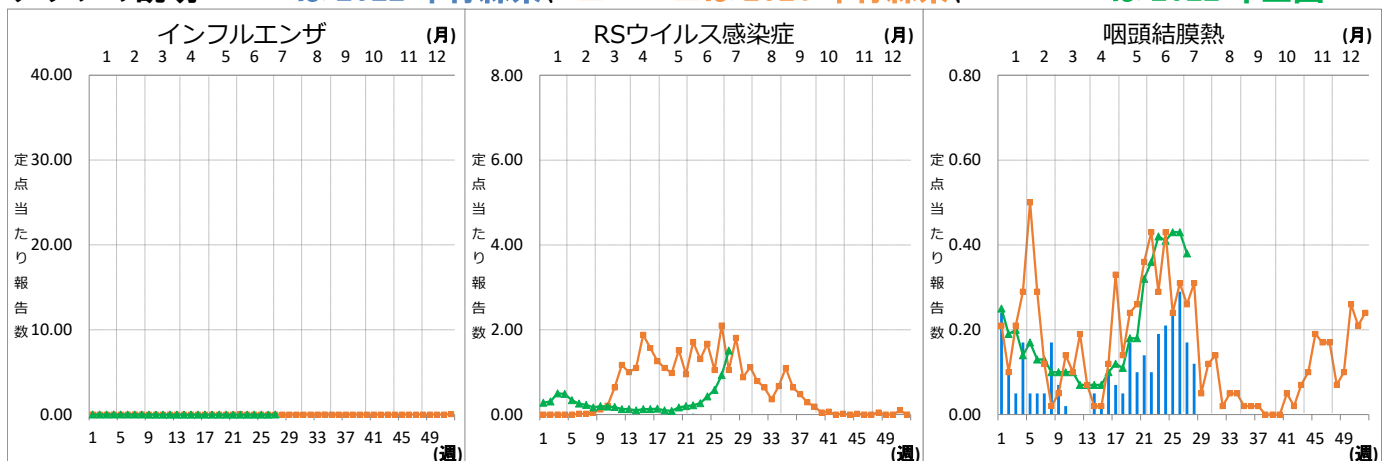
青森県（2022年第1週～第28週までの累計）

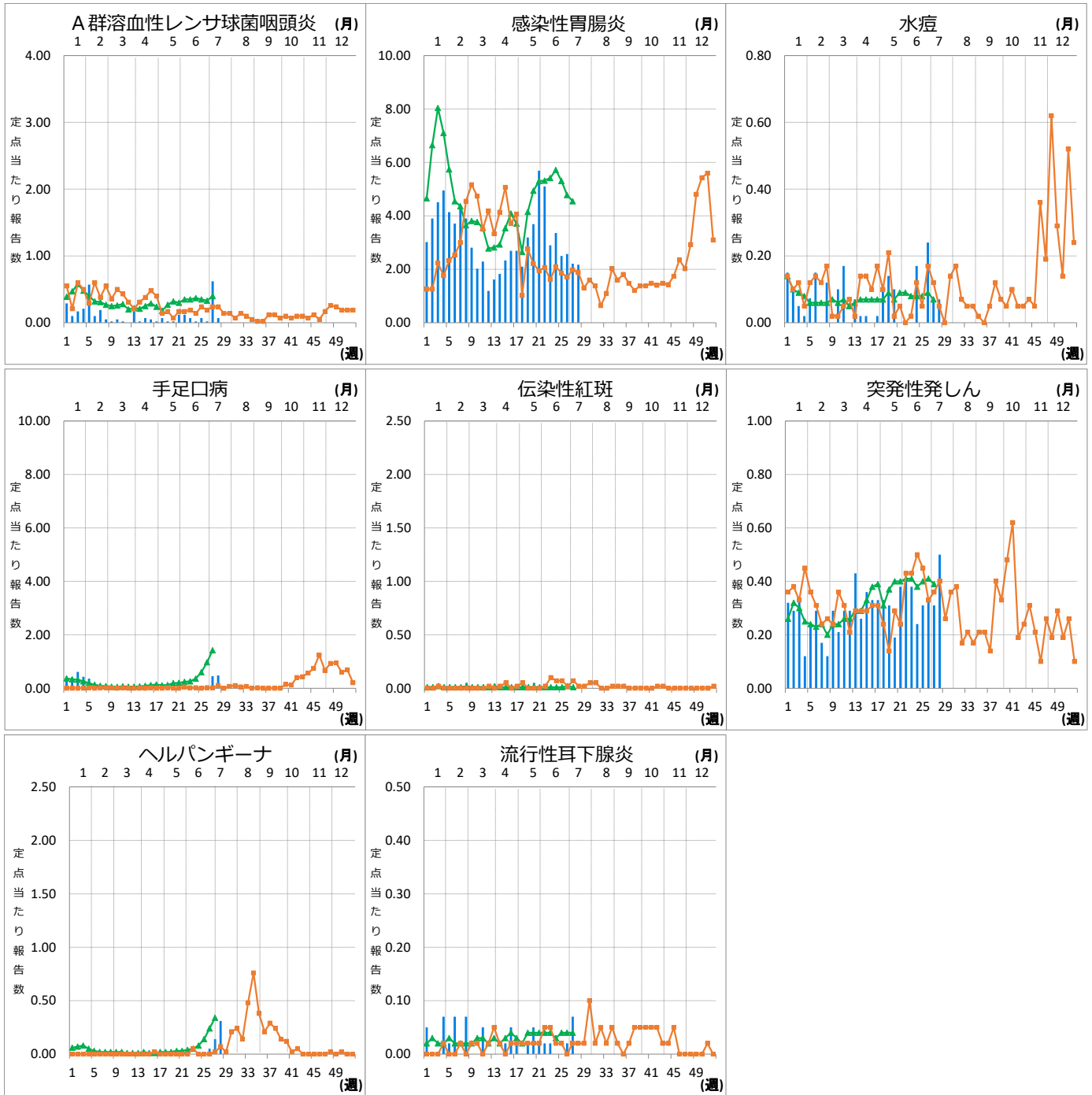
分類	二類	三類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群
累積報告数	87	7	1	6	3	1	15	1	10	1

分類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	百日咳
累積報告数	4	1	12	2

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2022年第28週、ただし全国は前週）

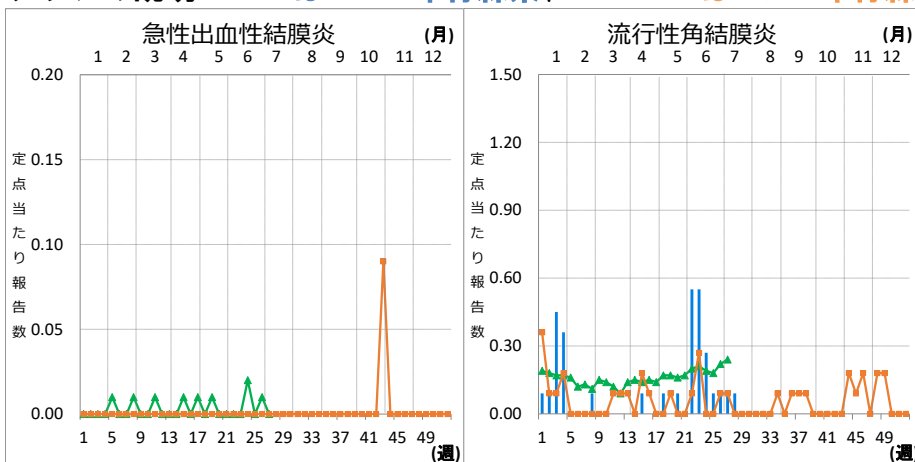
グラフの説明 ← 〇—は2022年青森県、■—■は2021年青森県、▲—▲は2022年全国





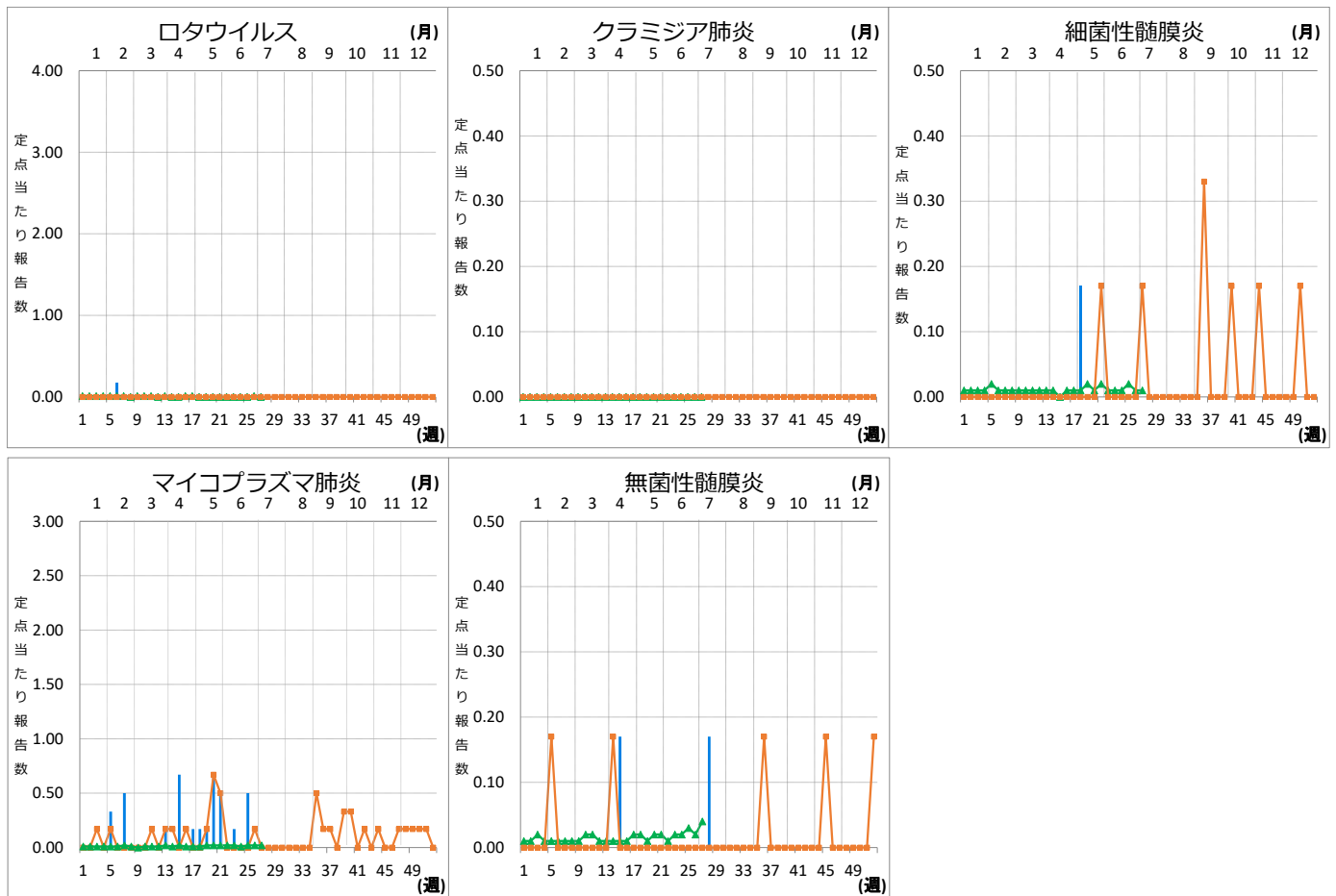
Ⅹ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2022年第28週、ただし全国は前週)

グラフの説明 —は2022年青森県、■—■は2021年青森県、▲—▲は2022年全国



X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2022年第28週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2022年青森県、 は2021年青森県、 は2022年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2022年第28週

報告はありませんでした。

2022年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-13週	14週-17週	18週-21週	22週-26週	27週 28週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0
児童・婦人関係施設等	件数	6	2	2	0	1	2	0	13
	発症者数	157	29	37	0	16	29	0	268
障害関係施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	6	2	2	0	1	2	0	13
	発症者数	157	29	37	0	16	29	0	268